

みんな 笑顔で あったかす

2020年2月5日 発行

たかす議会だより

# 孔雀草

(町花「マリーゴールド」の和名) 題字 宮島歩美

No. 177

令和元年12月定例会号

## 鷹栖町はたちのつどい



# 聴者は倍増!

たかす議会だより No.177

## 孔雀草

令和元年12月定例会号

発行：北海道鷹栖町議会  
編集：広報広聴常任委員会

- 4 「8総」基本構想、再検討を!
- 6 慎重審議！  
会計年度任用職員制度
- 8 7名の議員が一般質問  
齊藤議員・日下議員・青野議員  
桑原議員・沢口議員・大石議員  
片山議員
- 16 職員給与引き上げに  
反対意見  
第5回・第6回臨時会
- 17 議会のうごき  
上川管内町村議員研修会ほか
- 18 私たちが議員です!
- 20 「地域を語ろう会」  
2月に開催!  
皆さまの声
- 21 くじやくそうクイズ!  
次回定例会案内ほか

【表決】  
議案は起立により賛否の意志を表明します。議会報では反対があった場合は反対者名を記載、討論があった場合はその内容を記載しています。

令和元年第4回定例会は休日議会として開催しました。休日議会は平成28年度から4回目、日曜議会としては2回目となります。午前中の傍聴者数は31名でした。いつもはお昼をさむと数名になってしまうことが多いのですが、今回は午後からも14名の傍聴がありました。

アンケートは17名分を回収。このうち初めて傍聴したという方は7名でした。「休日だと来ることができない」と答えた方は8名で半分くらいの方は休日議会を開催したことで傍聴に来ることができたと考えられます。

傍聴の理由としては「議員の活動が見たい」が9名、「折込みチラシ等を見て興味を持った」と「一般質問の内容に興味がある」が8名、「町議会や町政に興味がある」が7名でした(複数回答可)。中には「新しい教育長の答弁を聞きたかった」という方もいらっしゃいました。

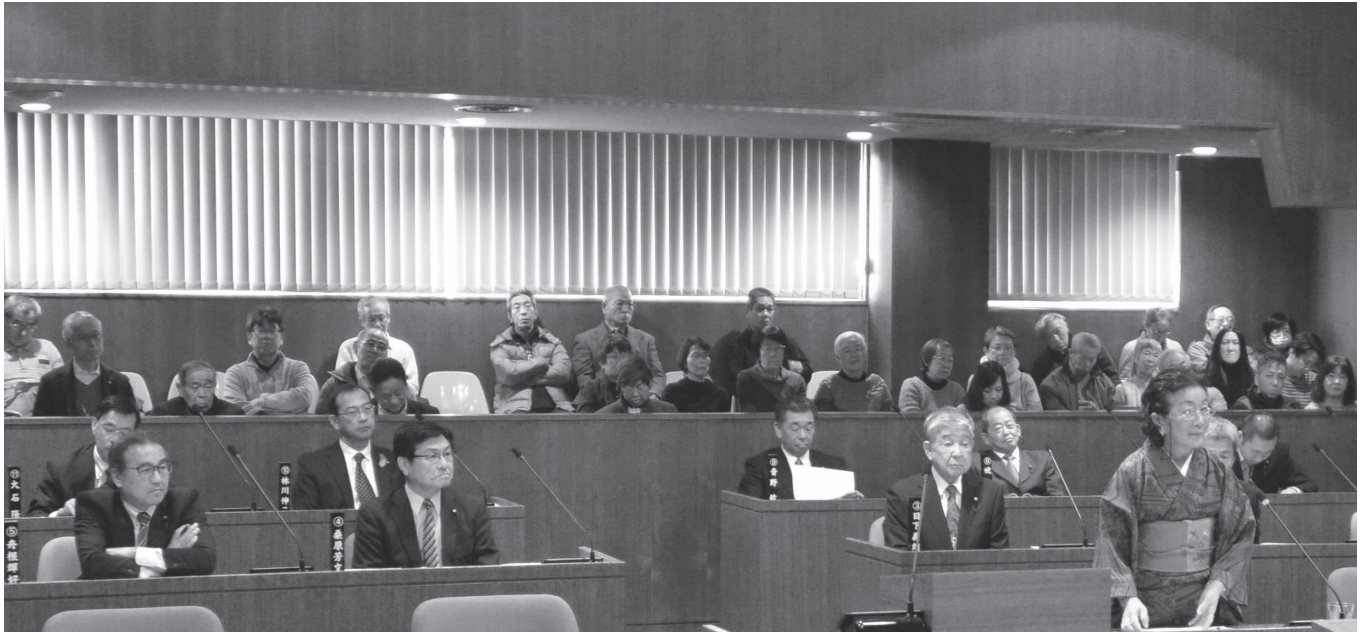
休日以外でも多くの方に傍聴に来ていただければ、議会の活性化に努めていきます。

### 傍聴案内チラシも話題に

新聞折込みで配布した傍聴案内チラシが話題になり、朝日新聞道内版や北海道新聞旭川・上川版で工夫した取り組みとして紹介されました。

# 日曜議会を開催! 傍

## 傍聴者延べ約50名! チラシ効果か!?



芽室町や滝川市など遠方からの傍聴者もいました

### 突撃インタビュー 傍聴者の方に



家近さん  
(中央地区)

以前から興味があり、この機会に初めて傍聴。せっかくの休日議会なので、時間を短縮しても午前中に全員の質問を聞けたらいいなと思いました。  
質問者を紹介したパンフレットなどもあるとより興味深く傍聴できそうです。



若井さん  
(北野地区)

チラシを見て行こうと思いましたが。空き家対策の質問に興味がありました。  
町長の回答が、町民がアクションを起こしてくれたらやるという以前の受け身の姿勢ではなく、質問に応えようとしていたと感じてとてもよかったです。



藤原さん  
(鷹栖地区)

中吊り広告風のチラシの罫にまんまとハマリ、初めての議会傍聴。お堅いはずの議場を演芸場? にすり替えてしまう冗談っぽいレトリックが「えっ、何やってるんだろ?」的なワクワク感を煽り興味津々。何よりも敷居を一気に取っ払った効果は「傍聴者倍増」の事実が証明している。  
町民の代表として日々真剣に職務を全うされていることに改めて敬意を表したい。議会が手の届かないところにいるかないか、議員の姿が見えるか見えないか、そもそも町民が不在なのかは、僕らの意識(関心)がそこに在るかないかの極めて単純な問題だ。  
僕は時間が許す限り次回以降も傍聴するつもりだ。次はどんな手で来るか? 楽しみだ(笑)!

令和元年第4回定例会

「8総」基本構想、再検討を！

「もれなく」の言葉に違和感の声多く



策定に際し「未来フェス」も開催

キャッチフレーズ  
再検討は？

8総基本構想で示された「もれなく幸せ みんなでつくる あったかす」というキャッチフレーズや基本目標などに対して多くの質問を行いました。一部を要約してご紹介します。

定例会のあらまし

第4回定例会は12月15日(日)・16日(月)に開催しました。  
1日目に新人議員2名を含む7名の議員が一般質問を行いました。  
2日目は鷹栖町会計年度任用職員制度に関する条例、第8次鷹栖町総合振興計画基本構想、補正予算など12件の議案を審議しました。  
その後、人権擁護委員の推薦について町から諮問を受け適任と答申しました。また鷹栖町選挙管理委員会の委員と補充員の選挙を行い、指名推選によって決定しました。

斉藤議員

「もれなく」という言葉からは行政の上から目線という印象を受けます。また「もれ」「ない」はどちらも否定的な意味であり、キャッチフレーズとしてふさわしいとは思えません。批判の声も多くあるこの言葉を変更することはできませんか。

A

基本的には主体は住民・町民です。誰一人として取り残さないという強い意志を示したのが「もれなく」だと考えています。策定委員会でもこの言葉を大事にしているという考え方がありました。このキャッチフレーズを10年間使いたいと考えています。



定例会の議案一覧は速報版に掲載しています。

総合振興計画はまちづくりの最上位に位置づけられる計画であり、長期的な方針や将来像、その実現のための手段などを総合的、体系的に示す行政運営の指針です。

鷹栖町では令和2年度から10年間で第8次総合振興計画(8総)の期間になります。15名の委員からなる策定委員会に町長が基本構想と基本計画について諮問

しました。2年間の審議を経て、令和元年11月に答申がありました。

議会ではこの計画のうち基本構想について審議するための概念や理念、計画や事業全体のガイドラインを示すもので、具体的な内容については別に基本計画や実施計画の中で示されることとなります。

**青野議員** 仕事に関する

基本目標の記述は農業分野が主となっています。生活基盤となる仕事をつくるという意気込みが必要では。

**A** 現実的に新しく仕事を創出することは厳しいですが、旭川も含めた生活圏の中で考えていきます。町内に仕事をつくる考え方は引き続き検討します。

**川原議員** 10年間の核となるものは何ですか。

**A** 「協働のまちづくり」が核となると考えています。

**片山議員** 「妊娠期から出産、子育て、子どもから高齢者までライフステージのあらゆる場面」とあります。子育て世代を強調することと「あらゆる」という言葉は相反するのでは。

**A** 政府でも妊娠期から環境を整えることは重要な視点とされています。ライフステージにおける子育て期間を特に強化していく考えです。

**林川議員** 玉虫色に感じる計画ですが、希望を載せただけのものだとすると理解はできません。そうではなく何としても実現させたいと考えているのですか。

**A** 実現することが重要と考えています。基本計画・実施計画の中で取り組めるよう進めていきます。

**沢口議員** 「あつたかす」という言葉は初めて見た方には分かりにくいと考えます。今後の対応は。

**A** 「あつたかす」は20年使ってきたっており、親近感を持っていただいています。今後、転入者にも認知されるような取り組みをしていきます。

**姥議員** ヒアリングはどのような団体に対して行いましたか。

**A** 農業団体、農業推進会議、JA、NPO法人、社会福祉法人、各学校、保育園、認定こども園など町の取り組みに関係している35団体に41件のヒアリングを行いました。



町民アンケートの実施のほか、活動団体のヒアリング、住民ワークショップを重ね、策定作業が進められました

## 討 論

表決の前に反対または賛成の意見を表明することができます。

### 反 対

**齊藤 哲子**

充実した中身の計画ですが、上から目線とともれる「もれなく」という言葉がある限り賛成することはできません。

### 賛 成

**大石 隆**

「もれなく」がひとり歩きしていますが、皆さん全員が幸せになっていただきたいという言葉だと思えます。

### 反 対

**青野 敏**

策定委員の方々には敬意を表しますが、住民主体のまちづくりであれば、行政目線の「もれなく」という言葉を使うことは再考をお願いしたい。

**否決 反対9名**  
川原・沢口・桑原・舟根・齊藤・片山・姥・青野・林川

今回の議決を受け、「笑顔 幸せ みんなでつくる あつたかす」がキャッチコピーとして新たに示されました。  
その後、8 総の基本構想を1月24日の臨時会で可決しました。

制度導入で  
ここ変わる!



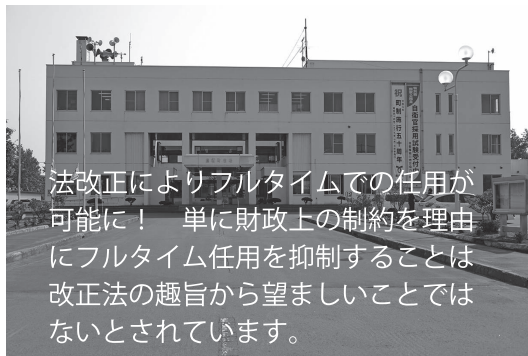
条例

会計年度任用職員に関する

条例制定などを慎重審議

	嘱託職員 (72名)			臨時職員 (152名)	
	現状	会計年度任用職員 パートタイム (月額)	会計年度任用職員 フルタイム	現状	会計年度任用職員 パートタイム (時間給)
勤務時間	7.75h/日	7.50h/日	7.75h/日	7.75h/日	7.50h以内/日
任用期間	更新	簡易評定	簡易評定	5カ月、11カ月	1年間、選考あり
給料	月額	月額報酬	月額	時間給	時間給報酬
昇給	あり	あり	あり	なし	なし
期末手当	2.35月	2.35月	2.35月	なし	1月
通勤手当	あり	あり	あり	なし	あり
時間外手当	正職員に準ずる	正職員に準ずる	正職員に準ずる	加算なし	正職員に準ずる
退職手当	なし	なし	あり	なし	なし
休暇・社会保険	変更なし			変更なし	

※ 簡略化記載のため、詳細については条件があります



法改正によりフルタイムでの任用が可能に！単に財政上の制約を理由にフルタイム任用を抑制することは改正法の趣旨から望ましいことではないとされています。

姥議員 財源的な問題でフルタイムへの移行が難しいとのことですが、一般財源から捻出する方法はあるのでは。業務内容の見直しも必要では。

会計年度任用職員とは 地方自治体における臨時・非常勤職員は増加していますが、適正な任用を確保するため地方公務員法が改正され、2020年4月から会計年度任用職員が制度化されます。

会計年度任用職員とは

A 今後の財政運営や町のあり方などと併せ、人員配置についてもしっかりと検討していきたいと考えています。

林川議員 臨時職員は移行により手当てが支給されるようになりませんが、嘱託職員の多くが移行する月給制のパートタイムには、ほとんどメリットがありません。フルタイムとの違いは退職手当と共済組合の掛金で、試算すると1人当たり年間50万円弱です。

何とかして嘱託職員の待遇も改善できませんか。

A 今は難しいですが、同一労働同一賃金ということとを踏まえ、時期がくれば考えていきたいと思っています。

可決 反対1名

川原

この他、片山議員、青野議員、川原議員から待遇改善につながるのかという趣旨の質問がありました。

諮問 人権擁護委員 推薦に対し適任と答申

齊藤 功さん

(任期令和2年4月1日

～令和5年3月31日)



齊藤さんは2人ほ人!

教員を定年退職後、民生児童委員副会長や自立支援協議会会長など、地域活動の中心人物として活躍。また平成23年から人権擁護委員を務めています。

人権擁護委員って何しているの?

地域の皆さんから人権相談を受け問題解決のお手伝いや、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動をします。鷹栖町には人権擁護委員が2名います。

# 一般質問

(万円未満四捨五入)

一般会計		補正額	補正前の額	補正後の額
		6586 万円	54 億 4074 万円	55 億 660 万円
内 訳	議会費	△150 万円	議員期末手当の減額ほか	
	総務費	1963 万円	職員手当の増額、定住促進等補助金の追加ほか	
	民生費	3600 万円	障がい福祉サービス給付費の追加ほか	
	衛生費	393 万円	後期高齢者医療療養給付費負担金の追加ほか	
	農林費	432 万円	地域農業活性化総合支援事業補助金の追加ほか	
	教育費	348 万円	鷹栖小学校、鷹栖町図書館の図書購入費の追加ほか	
特別会計	国民健康保険	27 万円	8 億 3923 万円	8 億 3950 万円
	介護保険	416 万円	7 億 9479 万円	7 億 9895 万円
水道事業	資本的支出	1500 万円	7933 万円	9433 万円

この他、原料トマト生産振興対策事業補助金、企業立地推進事業補助金の債務負担行為の追加の補正があります

## 補正 農産加工施設の修繕費などを追加 一般会計補正予算ほか

今年度5回目の一般会計補正予算のほか、2回目の国保特別会計と介護保険特別会計、1回目の水道事業会計の補正予算を全会一致で原案通り可決しました。

林川議員 今回、修繕する農産加工施設のレトルト機械と同時期にポン菓子機も利用できなくなっています。利用者からは一刻も早くとの声が多くあります。

来春以降とは言わず、すぐに対応すべきでは。

A 今後はできるだけ早い段階で対応できるように努めます。

姥議員 今回の水道工事は緊急性があるため、一定期間を要する指名競争契約ではなく、緊急随意契約で速やかな対応をすべきです。

A 受注業者の準備もあり、実際の契約時期は変わらないと判断しました。

### 緊急質問提出も緊急性なしと判断

定例会中、林川議員が次の内容の緊急質問を提出しました。

- ①四季の里での異常発生に関する経緯は
- ②体育施設指定管理に関する平成29年度と平成30年度の経費比較の説明が変つていった経緯は

これは一般質問として通告書を提出した後、錯誤があったものの取り下げた内容だったため、議会運営委員会では緊急性があるとは言えないと判断。

その後、採決では、林川議員と姥議員以外は質問することに反対。緊急質問は成立しませんでした。

次のページの「一般質問までの流れ」も併せてお読みください。

## 選挙

### 選挙管理委員および補充員

指名推選により決定

新しい委員および補充員の方は次の通りです。任期は令和5年12月19日までです。

選挙管理委員

補充員



★ 大村 榮 さん (北成地区)



★ 藤原 憲一 さん (中央地区)



★ 森田 貢樹 さん (北野地区)



★ 上島 聡 さん (鷹栖地区)



★ 絹笠 浩 さん (北斗地区)



★ 林 友美 さん (中央地区)



★ 進藤 紗江 さん (北野地区)



★ 三上 正幸 さん (鷹栖地区)

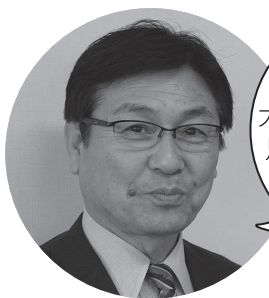
一  
般  
質  
問



上西教育長が就任して初めての定例会

質問議員	質問内容	頁
齊藤 哲子 議員	新教育長としての教育方針は	9
日下 義朗 議員	学校運営協議会設置の成果と課題は	10
青野 敏 議員	保育士の待遇面などの整備は	11
桑原 芳文 議員	子育て世代の移住対策は	12
沢口 仁 議員	農作業事故防止対策は	13
大石 隆 議員	2期目の創生総合戦略へ向けて	14
片山 兵衛 議員	積極的な ICT 導入を	15

はじめての一般質問を終えて...



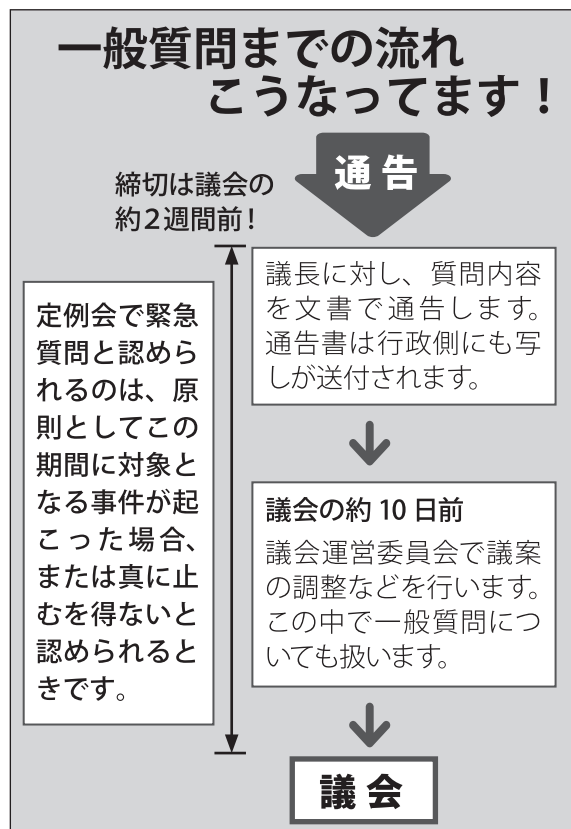
多くの傍聴者のいる中、大変緊張しました。思いを伝える難しさを実感しました。

桑原議員



カミカミのグタグタでした。もっと、しっかり準備しなければと感じました。

沢口議員



一般質問は、各議員が行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問を質すことで、現行の政策を見直し、新規政策につなげる重要な活動です。

**7名の議員が町政を問う！**



# 新教育長としての教育方針は

**教育長** 「ふるさと共育」を大事にしていきたい

**【共育（きょういく・ともいく）】**

多様な立場や領域の人や組織が連携して教育を担うこと、または教育・養育・指導を行う側と受ける側がともに学び成長すること



教育長就任後、さまざまな地域のイベントにも参加  
写真は中央地区の親子ふれあいの集い（もちつき）

**昨** 今グローバル化やスマートフォンの普及、ビッグデータや人工知能（AI）の活用等による技術革新が進み、教育界が目まぐるしく変化しています。  
**新教育長としてどのよう**な教育方針をお持ちなのか、学校教育、社会教育、スポーツ・文化についてそれぞれお話しください。  
**答弁** 学校教育では「自尊感情」を育成し、子供たちが学んでいくことの楽し

さや人々との関わりを通して夢に向かってチャレンジしていく環境づくりに努めます。

社会教育では今年度「鷹栖町社会教育アクションプラン」を策定し、目指す将来像を明確にします。「ふるさと共育」を確立し、学校教育と社会教育のつながりを一層強めます。

スポーツ・文化については、健康増進・体力向上のため、関係団体と協力しながら切れ目のない生涯スポーツの推進に努めます。また、指定文化財や郷土資料等の大切さを改めて認識し、町民が知り、学べる機会の創出を図っていきます。

**質問** 来年度から学習指導要領が全面改訂されます。「英語教育」「プログラミング教育」に町としてどのような対応を考えていますか。  
**答弁** 「英語教育」は国

や道などの研修やICTでの英語教材の活用、英語教育に堪能な教員の配置を要

望していきます。

「プログラミング教育」は、校内研修の実施や教育課程への位置づけをする予定です。

**質問** 新教育長としてこれだけはぜひ力を入れたいとお考えのことは、何でしょうか。  
**答弁** 「ふるさと共育」

です。自分の町を愛する子供を育てたいと考えています。

**質問** 自尊感情の育成をうたわれていますが、何か具体策はありますか。  
**答弁** 学校・家庭・地域・

行政が一緒になって子供の土台作りをしていきます。

**質問** 小学校の英語教育について、不安があります。何とか、専科の先生を置く準備はできませんか。  
**答弁** 中学校にもう1名

英語の教員を配置し、両小学校の5・6年生と中学1年生の英語を専科にできるように、道教委に強く要望しています。

**質問** どの町でも、そのような要望を出すと思いますので、専科の先生の配置は難しいと考えます。町費で雇うくらいの強い考えを持っていただきたい。  
**答弁** できるだけ努力していきます。



齊藤 哲子 議員

# 学校運営協議会設置の成果と課題は

**教育長** 地域と共にある学校を目指す



コミュニティスクール研修会の様子  
今年も実施を予定しています

**質問** 学校運営協議会に地域住民が参画する際、「目標の明確化や共有」「課題解決のための方策の検討」など、取り組みの評価にもつなげる確かな活動計画が大切です。

**答弁** 活動計画の作成は、どの段階まで進めていますか。  
**答弁** 令和2年1月以降に研修会・協議会を開催します。そこで目指すべき子供像の共有や、地域・学校の課題の解決方策を検討し、具体的活動計画を作成する予定です。

**質問** 学校運営協議会に地域住民が参画する際、「目標の明確化や共有」「課題解決のための方策の検討」など、取り組みの評価にもつなげる確かな活動計画が大切です。

**答弁** SSWについて

は、児童生徒の状況の的確な見極めや学習方法の工夫、福祉や教育関係機関の紹介などの適切なアドバイスをを行い、多くの問題解決に向けて貢献しています。

課題としては、現在のSSWの方が、北海道教育委員会と鷹栖町の仕事の兼務であるため、鷹栖町での勤務時間が制約されてしまう場合があること、現在の方が勤務できなくなった場合、適切な後任を見つけることが難しいことが挙げられます。

**質問** 不登校、いじめ等

に対する未然防止、早期発見、早期対応には、現場での教職員、SSW、スクールカウンセラーによる一体となった教育相談体制、関係機関や地域との連携体制づくりなどが大切です。

**答弁** そのため「目標の共有化」「確かな方策」「評価につながる確かな活動計画」が重要です。教育長の考えは。

**質問** 子供たちが健やかに成長できるよう、学校・地域・家庭と連携しながら進めていきたいと思えます。

**学** 校運営協議会設置の進捗状況は。また成果と課題は。

校として発展していけるように進めます。

**答弁** 今年度は、学校運営協議会と研修会を2回開催し、教職員や地域の方々

**質問** 学校運営協議会の管理運営の主体者はどのよう

に制度や学校の現状について理解を深めてもらう取り組みを進めています。

**答弁** 学校運営協議会の運営に関する事項等については、教育委員会規則で定めています。

学校・家庭・地域が連携、協働し、地域と共にある学

**質問** 今年度から導入したSSW（スクール・ソーシャル・ワーカー）制度の成果と課題は。

**答弁** 今年度から導入したSSW（スクール・ソーシャル・ワーカー）制度の成果と課題は。

## SSW制度導入の成果と課題は

**質問** 今年度から導入したSSW（スクール・ソーシャル・ワーカー）制度の

成果と課題は。



日下 義朗 議員

# 保育士の待遇面などの整備は

**町長** 会計年度任用職員制度で改善を検討



「心身ともに健康な子どもを育てる」という保育方針のもと、さまざまな工夫をして子供たちに接しています

**よ**り良い保育環境を整えるための保育士の確保が必要です。最近、人手不足が深刻で人材が確保できない等の報道があります。

本町の保育体制と時間外労働等の課題および保育士の待遇面などの環境は。

**答弁** 保育士の人材不足は本町も例外ではなく、正職員の採用は今後の園児数の推移や町職員全体も含め慎重な対応が必要です。子供を預かり安全に保育

を行う上では全ての職員が働きやすい職場環境が重要です。今年度から始まる会計年度任用職員制度も含めた中で、待遇改善を検討します。

**質問** 子供たちを預かる中で、働き方改革も含めて正職員7名・嘱託15名・臨時職員などの体制で職員体制は十分ですか。また、職員が安心して働く環境を整える事が最も重要では。

**答弁** 現在の園児数を考えると、今の体制で十分だと考えていますが、今後の園児数によっては対応も必要と考えています。また、職場環境を良くする努力をこれからも継続して行う事をお約束します。

**質問** 本町の保育園では完全給食が提供され、大変望ましい環境です。

子供たちも直接さまざまな経験を通じて食に関する知識を習得することも大事です。食育の考えは。  
**答弁** 鷹栖町産給食の日を年2回設けているほか、

お米は鷹栖町産なつぼしを過年で使用しています。

また、栄養士の思いもあり、今年度から町内の農業者や「あったかファーム」で生産された野菜を、今まで以上に多く取り入れています。

食べるだけではなく作物が成長していくことも学び、自分たちで育てたものを食す食育も行っています。今後も継続して食に関する知識を養う取り組みを大切にします。

**質問** 単に子供を預かる保育園から、子育て世帯を中心としたコミュニティネット拠点の役割を担う施設とする考えは。

**答弁** 将来を担う子供たちは地域の宝です。

保護者だけではなく行政も地域も一緒になって見守り、育んでいく必要があると思います。その役割は子育て世代包括支援センターで担っていく考えであり、保育園をコミュニティネット拠点施設としていく考えは現在のところありません。



**青野 敏** 議員

# 子育て世代の移住対策は

**町長**

子育てに特化したホームページを開設

## 鷹 栖町空き家・空き地バンクの市街化地区別の登録率と成約実績は

どうなっていますか。

**答弁** 平成28年から令和元年10月の時点で、全体では空き家の登録68件で成約51件、空き地は登録66件で成約37件です。

### 【市街化地区別の登録率と成約率】

		H28～R1.10月	
		鷹栖	北野
空き家	登録率	8.3%	58.8%
	成約率	94%	67%
空き地	登録率	16.9%	12%
	成約率	20%	71%

**質問** 将来的に空き家・空き地をなくすため、バンク登録向上も含めた、今後の取り組みは。



鷹栖町住宅等支援事業補助金を利用  
補助金の交付は着工前に申請が必要です

**答弁** 各種通知の際にバンク制度の案内を同封し、認知度向上と意識啓発に努めています。

空き家になる前から流動化に向けた終活や財産処分などの相談会を開催し、意識改革を進めています。

また気軽に相談できる体制を作るため、今年から空き家調査員の養成事業を始めました。

**質問**

住宅建築支援事業補助金と定住促進空き家改修支援事業補助金の市街化地区別利用状況は。

鷹栖町空き家  
空き地バンク



**答弁** 移住定住施策は、新年度以降も地方創生総合戦略の下で進め、補助金の

### 【補助金の交付実績】H26～H30

	全体	鷹栖	北野	農村部
住宅建築支援事業 (転入者数)	94件 (147名)	12件	68件	14件
定住促進空き家 改修支援事業 (転入者数)	33件 (62名)	7件	12件	14件

必要性やまちづくりの将来像を踏まえ、前向きな答えを出していきます。

**質問** 子育て世代の移住者への今後のPR活動は。

**答弁** 移住者にPRする事は非常に重要です。

本町では、本年度から子育て世代に特化したホームページを開設し、その中で10月からの保育園・認定こども園等の食材費無料化をはじめ子育て支援策のPRも掲載。他にも、円山幼稚園に旭川から通園されている方には、毎年PRチラシなどを配布しています。



桑原 芳文 議員

# 農作業事故防止対策は

**町長** 安全管理は農業者自身で

【5年間ごとの農作業事故発生件数の推移】

期間(平成)	死亡		負傷	
	全道	鷹栖町	全道	鷹栖町
元年～05年	157	0	14,207	77
6年～10年	139	2	12,868	54
11年～15年	138	0	12,196	38
16年～20年	112	1	12,544	25
21年～25年	96	2	12,680	13
26年～30年	82	0	10,879	0

北海道農作業安全運動推進本部提供の資料により作成

**農** 業は他産業に比べ就業人口当たりの事故死者数が多く、町内でも今年5月に死亡事故が起きています。高齢化、単独作業が多いこと、農家間で情報共有が少ないこと、危険に対する認知あるいは安全意識の欠如などが一因とも言われています。

身近で事故が起きているという実感を持ち、それを共有する事が、事故防止につながると考えます。

町では農作業事故の発生状況をどのように把握していますか。

**質問** 町ぐるみで、「旭川青果連GAP」のような取り組みを事故防止に限りませんか。

**答弁** さまざまな農作業があるので、農業関係機関と相談しながら、事故防止に努めます。

**質問** 農作業安全についての広報、啓蒙活動をどのように進めますか。

**答弁** 町としても広報などで、お知らせします。

**質問** 配偶者などへの農業機械に関わる資格、免許

**答弁** 半年ごとに北海道へ報告することになっており、両J Aの支所に確認をしながら把握。死亡事故については、消防、警察とも連絡しています。

**質問** 危険箇所の把握と改善についての考えは。

**答弁** 町で把握することは困難です。原則として農業者自らが危険箇所の把握をし、補修改善を行うべきものと考えます。

の取得、技能講習への助成も必要では。

**答弁** 町では、農業経営をしている50歳未満の方を対象に資格などの取得費を助成しています。家族協定を結んで一緒に農業経営をされている方も対象です。50歳以上の方については地域農業推進会議で、農業に必要な技能講習の費用を助成しています。

**質問** 家族協定を結んでいなくても、町が認定する農業経営改善計画に機械作業を担当すると記されている方は助成対象にしても良いのでは。また、計画作成時に資格取得の助言ができればような体制にはなりません。

んか。道立農業大学校での農作業安全に係るカリキュラムを含んだトラクターの短期研修などに対して新規参入、後継者以外にも助成する考えは。

**答弁** 関係団体とも協議しながら検討します。

※ 旭川青果連GAP  
旭川青果連、旭川市、農業改良普及センターで推進プロジェクトチームを作り、食品安全、環境保全、労働安全、品質向上の4項目についてより良い農業生産工程づくりを目指す取り組み。JGAP、グローバルGAPのような認証GAPではありません。



沢口 仁 議員

# 2期目の創生総合戦略へ向けて

**町長**

長期的な展望で進める



パレットヒルズで冬のアクティビティ体験などが楽しめるタカスノーランドが開催（2019年3月）

のように、ブランドの確立には長い時間が必要です。

ふるさと納税の返礼品で人気の高い鷹栖牛をはじめ、町内にある既存の特産品や地域資源に目を向け、地場産品の価値を高め、将来的なブランドの確立につなげていきます。

**質問**

ゴルフ場、パークゴルフ場、パレットヒルズ、熱夏フェスタ、秋の大収穫祭などには町外からも多くの人が訪れますが、冬季間の取り組みも必要では。

**答弁**

町外から多くの人を呼び込み、町を訪れてくれる機会を増やすことは、町を知ってもらうきっかけづくりになります。

大雪カムイミントラDMOの取組みの中で、圏域における冬の観光の魅力発信のため、国内の旅行会社や海外メディアの方々による



大石 隆 議員

視察を受け入れました。本町の2事業者による犬ぞりや雪上ラフティングなどを体験していただきました。

パレットヒルズにおける冬期間の利用促進に向けて、さまざまなイベントを開催し、多くの方々に町へ足を運んでいただけるように取り組んでいきます。

**質問**

本町の人口移動における社会増減プラスマイナスゼロの目標は、平成30年で達成していますが、全体的には人口ビジョン策定時の予想より人口減少が進んでいます。

総合戦略の2期目に向けての考えは。

**答弁**

人口が増えることは望ましいことですが、人口減少や急速な少子高齢化が進行する中、活気にあふれ、持続して地域で暮らす環境をつくるのが、地方創生には求められています。

現在策定中の第2期鷹栖町まち・ひと・しごと創生総合戦略では、第8次総合振興計画の将来像や、国が示す基本目標をもとに、今後5年間だけでなく、より長期的な展望を持って方向性を定め、推進します。

**都**

会一極集中を是正し、人口、経済、地域社会の課題に対して取り組むため、国は平成27年度から「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に支援を行っています。

本町も、鷹栖町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、地域の農産物や加工品のブランド化を図り、販売拡大で雇用の創設を目

指しています。

ブランドの確立が大きな課題となつていますが今後の考えは。

**答弁**

事業の評価指標として「地場産品」として確立している商品数を50個と設定しました。これは事業者の商品開発の積み重ねで、平成30年度末時点で目標値を達成しています。

しかし、「オオカミの桃」

# 積極的なICT導入を

**町長** 課題解決のために活用を研究していく



「あったかファーム」の養液栽培システム

他にもICTを活用した自動操舵トラクターなど農業分野で先進技術を導入しています



ICT（情報通信技術）は省力化や高付加価値化につながる夢の技術で、政府も積極的な導入を推奨しています。町でも8総の素案にICTの文言が盛り込まれていますが、すべてはこれから研究していくとのこと。さらなるスピード感が必要では。

**答弁** 本町では農業分野で先行してICTを積極的に導入。防災分野でも水位計や河川監視カメラを設置しています。

情報や新技術をどのように活用するかが重要です。今、抱えている多くの課題にしっかりと向き合い、8総で進める各種の取り組みの中で課題解決のためにICTの活用を研究していきたいと考えています。

**質問** 例えば町内にテストコースがある本田技術研究所に自動運転の実証実験の場を提供する用意があるかと手を挙げることはできませんか。町民がいち早く先端技術の恩恵を受けられるだけでなく、町おこしにもつながると考えます。

他の業種、他の業者に対しても積極的に働きかける考えはありませんか。

**答弁** 情報交換はしていますが、機密情報保護の関係や公道を使用するの許可など、さまざまハードルがあります。今後多分野において、実証実験の可能性について情報交換をしていきたいと考えています。他の業種についても、同様に進めていきます。

**質問** 利用者側の機器の不足、技術の不足はICT普及の大きな壁となります。機器の貸与や費用助成、技術習得への援助などを考える必要があるのでは。

**答弁** 機器の貸与などは平等性確保の観点から、現状では難しいと考えます。使い方については地元ケーブルテレビ局が令和元年度内に講座の開催を計画しています。

**質問** どの世代でも端末を利用できることは、ICT活用の前提となります。短期の貸し出しも検討できませんか。

**答弁** ICTも大事ですが、アナログでの人と人との

のつながりも大切だと思っています。短期の貸し出しも現在のところ考えていません。

**質問** 先進技術は使い方ができます。次第で個人間のつながりを創出、または強化することができませんか。

小さな団体で教え合ったり勉強会を開いたりすることで交流にもつながります。そのような機会をつくりたい場合はご協力いただけますか。

**答弁** 住民協働のまちづくりを目指していますので、支援することを約束します。



片山 兵衛 議員



9月28日に苫小牧で開催された第38回北海道小学生バンドフェスティバルで金賞を受賞し、11月23日の全日本小学生バンドフェスティバルに出場銅賞を受賞しました

第5回臨時会

10/29

補正 鷹栖小学校スクールバンド 全国大会出場に補助金

大阪城ホールで開催される全日本小学生バンドフェスティバル出場のための補助金を補正しました。

同意 教育委員会 教育長の任命同意

上西 義幸さん

(任期令和元年11月9日)

令和4年11月8日

【補正予算】  
各種大会等参加負担補助金  
255万円

第6回臨時会

11/29

条例 職員の給与等を引き上げ 人事院勧告に準じ条例改正

国家公務員の給与に関する人事院勧告に準じ、町職員の給与等の条例改正を行いました。主な内容は次の通りです。

① 給料表の改正

民間給与との格差を埋めるため、初任給と若年層の俸給月額を引き上げます。平均改定率は0.1%。

② 勤勉手当等の引き上げ

期末手当と勤勉手当の合計が年間で現行の4.45カ月分から4.5カ月分に引き上げます。議員と特別職の期末手当も同様に引き上げます。

賛成

青野 敏

私は従前から人事院勧告に沿うのではなく、地域の実態に合わせてそれぞれの行政で考えるべきだと思っています。

今年は最低賃金も上がりました。

町職員もイベント等も含めて色々な立場で頑張っています。また、嘱託職員などの待遇改善にもつながりますので、今回の条例改正に賛成致します。

反対

林川 伸二

厚生労働省発表の「平成30年賃金構造基本統計調査」によると北海道は平均年齢44.1歳、平均年収は424万6200円。一方、本町の一般行政職の平均年齢は36.7歳、平均年収は557万9500円です。

民間は消費税の2%アップや働き方改革でさらに苦勞しています。

また道内144町村のうち、平均年齢は全道一若いですが、平均年収は高い方から77位でほぼ中間です。

町民の平均年収が全道一高ければ言うことはありませんが、これも出来ていない中では、今回のベースアップは見送るべきと考えます。

討論

可決 反対1名

林川



災害備蓄食品の開発、販売で売上10億円以上を実現し、着眼点・実行力等が画期的です。一般食品の製造・バリアフリーホテルを営み、いずれも高収益をあげ、

社会福祉法人江差福祉会では「働く・暮らす・遊ぶ」の3つの理念を掲げています。障がい者が地域と共に生きがいを持って働き、地域社会もそれをサポートしながらお互いを認め仕事に対する労働の対価をしつかり得ることができ、徒労に終わることがないシステムを構築された、素晴らしい取り組みです。

「障がい者の就労と高い作業工賃確保を目指して」



樋口 秀俊氏  
(社会福祉法人理事長)

本会議以外の活動を紹介します

議会のうごき

10/29

美瑛町  
町民センター

「障がい者の就労」「食と農の安全」学ぶ  
上川管内町村議会議員研修会



会場での様子(講演中ではありません)  
当日は10名が参加しました

そこで働く障がい者を含む職員に高賃金を支払うことで働くモチベーションを増幅させています。  
ほかの地域へのアピール度も大きく、さらに特許・品質マネジメントシステム(TSO9001・22000)の取得等もあり、是非現場を訪れ体験研修してみたいと思わされる講演でした。  
(舟根)



久田 徳二氏  
(ジャーナリスト・北海道大学客員教授)

「グローバル化の新しい時代」

まず、日米貿易協定の合意についての解説。その後は食の安全について。中でも、牛の成長ホルモンとホルモン依存性がんの関係。そして、最も多く時間を割かれたのが除草剤グリホ



今後の課題を整理するためワークショップも重ねてきました

サートについてでした。2015年、国際がん研究機構(IARC)で「ヒトに対する発がん性がおそらくある」とするグループ2Aに評価され、国際的には使用を制限する動きが多い中、日本では、2017年12月に残留基準を大幅緩和しました。収穫直前散布された輸入小麦などにより日本での摂取量の増加が懸念されること。  
最後に道民の健康と暮らしを守るためにも道産の農畜産物を道民自身が選択する事が大切と締めくくっていました。  
(沢口)

本会議前には議員協議会、各常任委員会、議会運営委員会を開催しています。議会報編集のため広報広聴常任委員会を開催しました。また「地域を語ろう会」のテーマや今後の課題を整理するため議員協議会を開催しました。  
活動の詳細はwebページでも確認いただけます。



改選により鷹栖町議会議員となった12名を  
議席番号順に3回に分けて紹介いたします。

誕生年月日 住所 当選回数  
最終学歴 職業 趣味

## 暮らしに安心を。未来に希望を!!

### 活力ある力強いまち

基幹産業である農業で生産された良質で安心な農産物や  
農・商・工が連携し開発された優れた特産品のPRなど、  
本町の魅力を積極的に全国へ発信して行きます。

### 人と環境にやさしいまち

すべての町民が将来にわたり安全で安心した生活を送る  
ために、医療・福祉・介護・施設サービス等の施策を推進  
し、環境整備や支援体制の充実に全力で取り組みます。

### 子供たちの未来が輝くまち

未来を担う子ども達を安心して生み・育てる支援体制と、  
健やかで豊かな心を育む教育環境の充実を図り、  
笑顔あふれる夢と希望に満ちたまちを目指します。



議席番号 **9** あおの さとし  
**青野 敏**

誕生 昭和30年2月24日  
住所 14線5号  
電話 87-4717 / 090-3117-1720  
当選 7回  
学歴 旭川工業高等学校卒  
職業 会社顧問  
趣味 スポーツ全般、旅行

[公式ブログ]



このまちに生まれて良かった…  
このまちで育って良かった…  
このまちで暮らして良かった…  
このまちに一生住み続けたい…  
みんながそう思えるまちをつくりたい。

## 子どもと女性が 大事にされるまちへ!

基本理念

### 豊かなまち

心の豊かさ  
自然の豊かさ  
文化の豊かさ



### 元気なまち

こどもの声が響くまち  
女性が輝くまち  
直ぐに行動するまち



### 笑顔のまち

感動を大切に  
感謝を伝える  
信頼を築く



そして

- ① 鷹栖町 農畜産物のPR活動を推進しよう
- ② 日本一の除雪体制を作ろう
- ③ 公設移動スーパーを実現しよう
- ④ 公設寺子屋を実現しよう
- ⑤ 保育園待機児童 常にゼロを目指そう



議席番号 **10** はやしかわ しんじ  
**林川 伸二**

誕生 昭和32年8月8日  
住所 11線12号  
電話 87-3918 (ハナサクイッパイ)  
当選 1回  
学歴 北海道大学  
水産学部水産化学科卒  
職業 農業  
趣味 ミニバレー

# 私たち鷹栖町議会議員です!

住みたくなる町 たかす  
住んでよかった町 たかすを



(パレットヒルズからの鷹栖町)

これからのたかす  
一緒につくろう

- 安心して子育てできるまちに
- 高齢者や障がいのある人に安心を
- 活力ある地域づくりを
- 豊かな農業を後継者育成を
- 学校・社会教育の充実を
- 若者が夢をもてる町を

この『まち』が好きだから継続する心を私の信条として、自然環境を育み、ふれあいの中から共存と活性を求め、未来に更なる前進を考えながら、生まれ育ったわがまちの発展のため、期待にお答えできるように頑張ります。

鷹栖町の未来を希望あるものに



議席番号 おおいし たかし  
**11** 大石 隆

**誕** 昭和 27 年 4 月 16 日  
**住** 南 2 条 1 丁目 1 番 10 号  
**電** 87-2779  
**当** 3 回  
**学** 国立旭川工業高等専門学校  
 機械工学科卒  
**職** 会社役員  
**趣** ゴルフ、音楽、映画鑑賞

## 『すべては町のため・町民のために』

### ○大切な農村環境を未来へつなぐ

鷹栖町の大きな魅力は美しい農村風景です。この素晴らしい環境を守るために、農業者として精一杯努力します。そして、次の世代へその環境をつなぐための施策や事業をしっかりと議論して前に進めます。それが議会の責任だと考えます。

### ○住民参加で活気ある町づくり

鷹栖町には、特技や趣味を持っている人がたくさんいます。その力を生かして町の事業に参画していただければ、人のつながりの輪が大きく広がります。そして、それが教育や福祉と結びつく事によって活気が生まれます。私も特技のスキー資格を活かし、スキー教室や小中学校でのスキー授業の指導者として力を発揮します。

『成功の反対は失敗ではない。何もしない事である』



議席番号 きのした ただゆき  
**12** 木下 忠行

**誕** 昭和 34 年 11 月 8 日  
**住** 13 線 15 号  
**電** 87-2883  
**当** 6 回  
**学** 専修大学北海道短期大学  
 農業機械科卒  
**職** 農業  
**趣** [特技] スキー  
 (全日本準指導員)

# 無投票では ダメですか？

## 「地域を語ろう会」2月に開催

鷹栖町議会議員選挙は3期連続無投票となり、議会のあり方が問われています。

議会でも有権者の皆さまに対し説明責任を果たす必要があると考え、何度も話し合う中で「無投票では、私たち議員は皆さんの要望に応えることができているか？」というテーマを設定しました。

無投票ではどのような問題がありますか？  
そして、皆さんはどのような人に議員になってほしいですか？

ぜひたくさんのご意見をお聞かせください！  
ご参加お待ちしております！！

● 会場は各地区住民センターです！

北斗地区 2月12日(水) 13:30～

中央地区 2月13日(木) 13:30～

北成地区 2月18日(火) 13:30～

北野地区 2月18日(火) 18:00～

鷹栖地区 2月19日(水) 18:00～

5地区で  
開催

団体等でも声をかけていただければ開催いたします。  
事務局または議員にお問い合わせください。



### VOICE

議会報モニターをはじめとする皆さまの声をご紹介します。

質疑などを読んで、気になった事を届けられるシステムがあると良いなと思いました。

議会事務局にメールをいただければ議員で共有します。  
より気軽に意見をいただける方法も検討します。

176号2ページは見出しと紙面との関連が薄いのでは。見出しが大きすぎるところもある。

今回の決算の目玉は何か考え見出しにしましたが、ご指摘の通りです。見出しのつけ方や大きさにも気をつけます。

議場で局長が持っているカメラは何ですか。(傍聴アンケート)

一般質問の様子を記録しています。希望があればDVDにして貸し出しもしています。

一般質問の内容がもう少し分かるような資料が欲しいです。  
(傍聴アンケート)

一般質問は事前に質問内容を提出しています。次回以降はこの内容をもとに分かりやすい資料を用意します。

一般質問が早口だったり、声が小さかったりで聞き取りにくいときがあります。  
(傍聴アンケート)

今回このようなご意見を複数いただきました。議員全員で共有し、発言時には気をつけていきます。

ご意見ありがとうございました！

**今回の表紙** はたちのつどいには67名が参加しました。式典後の記念事業では中学時代の恩師からメッセージがありました。

22ページの「わたしの一言」には今回、わたしのを迎えた方の文章も掲載しています。

はたちのつどい (1月12日)

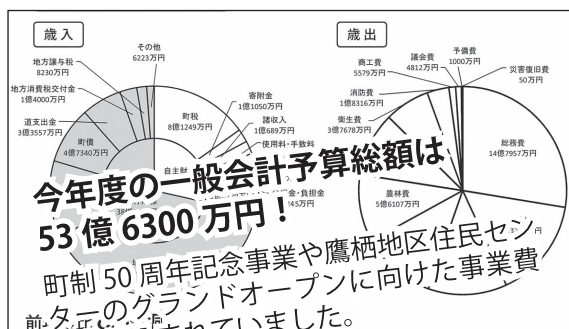


久々の再会を喜び合っていました



3名の恩師からそれぞれ工夫をこらしたメッセージがありました

3月定例会は  
3月9日(月)～13日(金)



予算は行政の設計書!

3月定例会では新年度の予算を審議します。予算を集中的に審議するため予算審査特別委員会を設置します。多くの質疑もあり、新事業についてもひと足早く知ることができます。

- 日程は変更になる場合があります。
  - 傍聴の際は、住所と名前をご記入ください。
  - 詳細は議会事務局にお問い合わせください。
- 第8次総合振興計画の期間として最初の年度の予算が示されます。どのような方針で予算編成されるのかに注目! 多くの方の傍聴をお待ちしています。

予算から新年度が見える...かも

くじやくぞうクイズ

次の問題に答えよう

○に当てはまる言葉を入れてください。

- 問1** 嘱託・臨時職員は令和2年度から○○○○○○職員に移行します。
- 問2** 令和2年度から10年間は○○○○○○計画の期間です。
- 問3** 2月中に○○○○○○会を開催します。ぜひご参加ください!



この議会だより「孔雀草」の中に答えがあるので、探してみてください。

【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。

《応募方法》

クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、郵送、FAX、Eメールでご応募ください。

①よかった記事②よくなかった記事、についても書いて下さい(ページ数だけでも結構です)。感想や、議会へのご意見等もお書き添えいただければ幸いです。

全問正解者の中から抽選で3名の方に商品券1000円分をお送りします。なお当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

《あて先》

〒071-1292  
鷹栖町南1条3丁目5番1号 議会事務局 宛  
FAX 0166-87-2196

✉ gikai@town.takasu.lg.jp

《しめきり》

令和2年2月29日(土) 消印有効



鷹栖町に縁のある方に日頃の思いなどを自由に書いてもらうコーナーです。



寄稿していただける方はぜひご連絡ください！

「はたちのつどい」で  
実行委員長に



笹 優香さん（北野地区出身）



中学時代の吹奏楽部の仲間たちと

## 成人を迎えて

今年は今和最初の「はたちのつどい」であり、記念すべき年に成人を迎えることができ嬉しく思います。これまでの20年間、関わってくださったすべての方々に、心より感謝申し上げます。

私は高校を卒業後、アパレルの仕事に就いています。幼いころからファッションが大好きで、高校1年生のころから現在の職場でアルバイトをし、高校卒業と同時に正社員となりました。一気に責任の大きさが変わり、売り場の作成やスタッフの育成、予算を達成していくことが大変難しく、苦労しました。

しかし、同期や上司、友人、家族などに支えていただき、アドバイスやご指導のおかげで、副店長という役職に就き頑張っています。

成人を迎えましたが、まだまだ駆け出しの大人です。これからたくさんの成功や失敗の経験を積んで、自分自身の糧とし、焦らず、楽しく、そして後悔のない人生を歩んでいきたいと思います。

## たくさんの方々に支えられ叶った夢

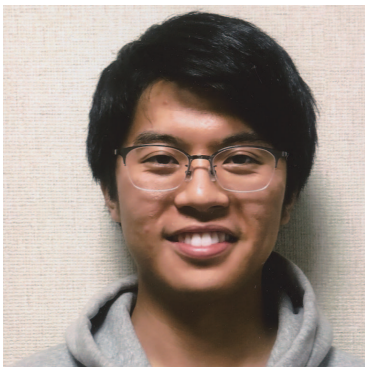
私が今、鷹栖町で夢であった農業生活を出来ているのは、母を初めとする沢山の方々のサポートのおかげです。私の両親は、農家ではありません。

しかし、私の夢は農業をする事でした。きっかけは特になかったけど、中学生の時にふと「農業っていいな」と思いました。太陽の日の下で緑に囲まれながらおくる生活が当時の私には、とても魅力的だったのです。

私は現在、農業に携わって6年目です。

18歳から5年間の研修を終えて新規就農しました。ここまでこれたのは、鷹栖町で農業体験が出来ないか考えてくれた母、それを聞いてご親戚に私を紹介してくださった母の職場の方、そして5年間私に農業の技術を教えてくれて、第三者後継者として未熟な私を迎えてくださった鷹栖町農家の西中敏美さん、そして美恵子さん。お二人に後継者にしてよかったと言っていただけのような立派な農業者になるのが、これからの私の目標です。

第三者継承で  
夢の農業生活へ



しょう  
高野 祥さん（18区町内会）

